

愛媛労連

愛媛地方労働組合連合会
 〒790-0003 愛媛県松山市三番町8丁目10-2
 愛媛自治労連会館3F
 Tel 089-945-4526 FAX 089-945-8195
 E-mail: ehimerouren@kind.ocn.ne.jp
 URL http://ehime-roren.org/



「対話と学びあい」で仲間を増やし、 すべての労働者の大幅賃上げ・底上げを!



**2026
 国民春闘
 スローガン**

■愛媛労連第38回中央委員会

1月31日、愛媛労連は松山市で「中央委員会」を開催し46人が参加しました。今井正夫議長が「春闘アンケートでは『生活が苦しい』が6割以上で、要求額も増えている。物価高騰を上回る大幅賃上げを要求し交渉し実現しよう」などあいさつ。鳥谷事務局長が「対話と学びあい仲間を増やし、すべての労働者の大幅賃上げ・底上げを実現しよう」のスローガンで「2026国民春闘方針」を提案。13人（西予医療介護労組、自治労連、松山市職労、愛媛労連青年部、コープえひめ労組、県医労連、建交労、単協労連、JMITU通信産業、今治労連、西条周桑労連、年金者組合、県教組）の発言を受けて採択しました。（以下発言抜粋）

■【西予医療介護労組】 民営化後、市長・協会本部・施設長あてに要求書を出し、処遇と職場改善を求めている。非正規職員は現給保障後に100万円以上減収となるため、退職を考えざるをえない状況。地域の医療介護を守るため人材確保が重要。【自治労連】 会計年度職員の給与改善が一定前進し、さらに休暇等の均等待遇をめざしている。西予市の職員給与カット提案は、組合が粘り強く交渉し、12月議会での否決もあり、市長の譲歩を引き出している。宇和島病院労組は会計年度職員に組合加入を働きかけている。【愛媛労連青年部】 昨年11月に四国4県の「働くものの学習交流集会」を伊予市で開催した。青年が中心に企画し運営し「だから労働組合」をテーマに話し合った。一方的に話を聞く会議は

やめたい。【コープえひめ労組】 賃上げと「辞めない職場づくり」を要求し、スト権確立と団体交渉参加者を増やすことをめざす。組織強化拡大のために、労組活動の発信を重視している。【県医労連】 春闘でケア労働者全体の処遇改善をめざす。仲間を増やして要求前進させたい。【建交労】 県内各地で健康相談会を開催し、組織拡大につなげている。【単協労連】 農協・自治体・医療介護の仲間が地域で共同できればいいと思う。1月に四国4県の農協労組青年が松山に集まり学習した。労組の歴史をまとめ、労組の役割を伝えたい。【県教組】 教員不足で、病休や育休の代替が確保できない。サービス残業が当たり前前の状態で、業務改善と教員を増やすことが不可欠となっている。

年末宣伝行動 12.25 新春宣伝行動 1.6

**生活守ろう!
 賃上げ勝ち取ろう!
 とアピール**



新春旗びらき集会 1.9

**職場・地域・
 政治を変える
 今年の決意を交流**

■12月25日、愛媛県民大運動は「定例宣伝」を松山市商店街で実施（写真右）しました。国民生活に予算を使わない一方で、軍事費には大盤振る舞いの高市政権を批判し、「税金はくらしの拡充に！戦争準備の軍拡は中止して、憲法・平和・いのち・くらしを守る政治への転換を求める請願署名」への協力をよびかけました。



年末宣伝行動 12.25

■1月6日、愛媛労連と愛媛春闘共闘会議は「春闘スタート・新春宣伝」を県庁前で実施（写真）。「大企業の内部留保は過去最高を更新し続ける一方で、実質賃金は下がり続け、物価の高騰は止まりません。人間らしい生活と職場、住み続けられる地域にするために、労働組合で賃上げ交渉しよう！賃下げなしの労働時間短縮を実現しよう！」と通勤途中の労働者に訴えました。



新春宣伝行動 1.6



新春旗びらき集会 1.9—愛媛合唱団のうたごえ



新春旗びらき集会 1.9—団結カンパロウ

1月9日、松山市での「新春合同旗びらき集会」に70人が参加。今井正夫・愛媛労連議長が「新年早々アメリカのベネズエラ攻撃は1980年代に戻ったようだ。物価高騰は止まらず、すべての世代の人の生活改善が必要。高市首相は最低賃金目標を投げ出し、今年は厳しい闘いが予想される。参院選で共通要求になった消費減税も求めよう。その財源は大企業の内部留保にある。労働者と

国民の要求と運動で政治を変えよう」など開会あいさつしました。来賓あいさつに続いて乾杯し歓談。その後、テーブル対抗クイズ大会、テーブルごとに参加者からの2026年にかかる決意発言、愛媛合唱団のうたごえなどで交流し、倉田均・県民大運動副議のあいさつと「団結カンパロウ」で閉会しました。

全農協労連・四国集会 1.24

自治労連・組織集会 1.17

春闘で「賃上げ・働きやすい職場」をつくらう

要求活動と一体で組合の役割・大切さ話そう



1月24～25日、全農協労連四国地本が「春闘討論集会」を松山市で開催し、四国4県から32人が参加。香川県農協労組の齊藤副委員長が「賃上げを実現し、働きやすい職場をつくるため春闘に取り組もう」と開会あいさつ。愛媛労連・鳥谷事務局長が「春闘・労働条件改善に向けて、みんなで一緒に賃上げ交渉しよう」と基調講演し、○愛媛労連の要求アンケート配布・全県要求キャラバン・街頭宣伝行動、○コープえひめ労組の要求書づくり・組合員参加の団体交渉・2023秋闘でのストライキなどを紹介。「職場の仲間が声を上げることが出来る活動をすすめることが大事」「大幅賃上げとともに、辞めない職場、働き続けられる職場をめざそう」とよびかけました。続いて、自治労連愛媛県本部・後藤執行委員が、○要求し⇒実現のために運動し⇒一緒に頑張る仲間を増やす組合運動の原則、○職場の声を集め⇒要求し交渉し⇒職場に返す循環型要求活動、○年3回の県本部統一要求書提出行動、○先輩方の成果を引き継ぎ次の世代につなぐ労働組合の存在意義を補足報告。その後のグループワークでは「コープ労組のスト権確立投票の説明資料がわかりやすく参考になった」「先輩たちから受け継ぎ、組合を継続していくことが大切だと感じた」など感想がありました。



1月17日、自治労連県本部「組織集会」に11単組18人が参加。森賀委員長が「組織強化拡大の方針」を提起し、本部組織集会参加者が「新採職員に自治労連運動の魅力伝え組合加入を増やす」「正規と非正規一体の組織強化拡大をすすめる」テーマで報告。続いて、宇和島病院労組が「会計年度任用の調理員の組織拡大の取り組み」を報告。意見交換では、○遊んで学ぶ青年部活動を重視している、○青年部がキラキラしていると新採加入が進む、○席が近い先輩組合員が新採に話すのが一番効果がある、○社会人になったら組合は入るものと話している、○対話の中で上手くコミュニケーションしていくことが大事、○要求し交渉できる組合の役割を伝えたい、○少人数で話せる場をつくる工夫がある、○組合のメリットが言われるが「組合があることがメリット」ではないかーなど意見があり、単組の悩みも出しました。和気書記長が「県内他市町との比較することで要求が出やすくなり、要求活動への理解が深まる。組合の必要性・大切さをわかりやすく伝える工夫を。プロ野球労組の話は『今が当たり前ではなく、今を当たり前にした先人達の組合活動があった』ことがわかる。役員請負ではなく、組合員一人一人が役割を担う組合にしよう」など閉会あいさつしました。

労働相談

【電話相談】

県外本社の松山営業所に勤務。残業月100時間、タイムカードの証拠有、パワハラで12月に医師からうつ病の診断書が出た。年休は10日程ある、傷病手当の申請前に使えるか。うつ病の労災申請、傷病手当申請はしたいと考えている。(男性)

【アドバイス】

①残業代については、タイムカードがあるのであれば、残業代を請求し、時効を止めること。過去3年分について、遡及して請求できます。②年休10日は使えます。③傷病手当は、本人がけんぽ協会で申請ができ、労災が認定されれば、傷病手当から労災に変わります。

建交労県本部・定期大会 11.24

労災職業病の根絶、組織拡大に全力を尽くそう



11月24日、建交労県本部は東温市で「定期大会」を開催し37人が参加。上甲副委員長が開会あいさつし、昨年の大会から1年間に亡くなった18人の仲間たちの冥福を祈って黙とうをささげた後、中川委員長があいさつ。運動方針案では、○労働条件・諸要求の実現に全力で取り組む、○伊方原発の廃炉・自然エネルギーへの転換、○じん肺・アスベストなどすべての労災職業病の根絶、○トンネルじん肺基金の創設に全組合員が全力をあげる、○憲法を活かしくらしと平和を守るために国民的課題に取り組む、○組織拡大を最優先し秋と春の組織拡大月間を中心に年間を通して100人以上の加入で500人組織の確立をめざし全力を尽くすことを提案し、賛成多数で可決。最後に曾根副委員長の閉会あいさつ、大西書記長の音頭で団結ガンバローを行い閉会しました。

年金者組合・宣伝行動 12.15

年金受給日に「年金改善」を地域でアピール



全日本年金者組合は、「安心して暮らせる年金」を求めて2カ月ごとに街頭・駅頭・銀行前で「年金支給日宣伝」に取り組んでいます。12月15日には、愛媛県内で新居浜支部・西条支部・松山支部・西予支部（写真）が行動しました。「誰もが安心して暮らせる年金」を求めて、○物価上昇を上回る年金の引き上げを、○マクロ経済スライドを廃止し減らない年金を、○ヨーロッパでは当たり前の全額国庫負担による最低保障年金制度の実現など「年金改善」をアピールしました。

1		2	3		4
E		A			J
	K	5			G
6				8	
			D		
9				10	11
B				C	L F
			12		
13					
M					H



クロスワードパズル (おたのしみプレゼントつき)

カギを解き、二重枠に入る文字をアルファベット順(A~M)に並べてできる言葉は何でしょう。

【タテのカギ】

- ①「ペトログリフ」とは
- ②—バスで旅行
- ③お菓子の〇〇〇わせセット
- ④「語彙」何と読む
- ⑦オリオン座の南に位置する星座
- ⑧地震や火山活動などによって、海水が上下に変動することで引き起こされる
- ⑩高知と言えば〇〇〇のたたき(歴史的仮名遣いで)
- ⑫〇〇リーダー。スポーツにおける応援を先導するチーム

【ヨコのカギ】

- ①健康で文化的な最低限度の生活を保障し、

- 自立を助ける
- ⑤「ハ」と書く
- ⑥低気圧の対義語
- ⑨金属製の輪をつなぎ合わせたひも状のもの
- ⑩端や境界で区切られた、そのあいだ
- ⑫きめ・細工が細かいこと
- ⑬幅広の平たいシート状パスタを使って作る料理

【ハ切】3月末日消印有効 【338号正解】座右の銘
 【当選者(敬称略)】新城 美希(市立宇和島病院労組)/武智 徹(東温市職)/徳井 純(コープえひめ労組)
 【お便り】▼物価と賃金のイタチごっこ、いつまで続くのでしょうか。搾取の仕組みがみんなのものになってほしいですね。(島 道子・年金者組合宇摩支部) ▼ここ2年転職続きで引越のための諸費用がかさんでおり、今年の内示に戦々恐々としています。(匿名希望) ▼12月31日を最終出勤日として退職します。退職日は2月19日です。(徳井 純・コープえひめ労組)

0120-378-060 月～金曜日(祝日除く) 14:00-18:00
 労働相談センターは、労働者の「かけこみ寺」として相談者に問題解決のアドバイスをしています。

【応募要項と景品】 ハガキに答えと住所・氏名、組合名、愛媛労連に対する意見、職場のことなど一言を書いてください。メールでも可。正解者の中から抽選で3人の方に図書カードを進呈します。一言は趣旨を変えずに記載させていただくことがあります。【送り先】愛媛労連「クイズ係」宛て FAX 089-945-8195 メール ehimerouren@kind.ocn.ne.jp